

地域共生のまちづくりへの バリアフリーマップ作成と 地域在住高齢者との健康増 進に向けた実践的取り組み

車いす街歩きと高齢者との交流イベント

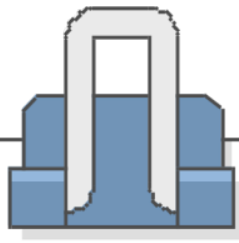


2024年7月

目 次

1. はしがき・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. WheeLog!報告書 &
集会所での高齢者との運動実践・・・・・・・・ 2
4. あとがき・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
5. 作成・編集者一覧・・・・・・・・・・・・・・・・ 39





はしがき

作業療法と社会福祉の職種間連携教育は4年目を迎えた。今回はこれまでの活動を踏まえて地域共生と健康増進を念頭に「車いす街歩き」と「高齢者との交流イベント」を実施した。連携授業は10週間にわたり、およそ半分をフィールドワークにあてた。

車いす街歩きでは、学生が車いすに乗り、WheeLog!というアプリを用いて街を走行した。物理的・心理的バリアを体感し、バリアフリーの重要性を理解した。地域共生のまちづくりについて考え、車いすユーザーにとって使いやすいバリアフリーマップの作成を目指した。

一方、高齢者との交流イベントでは、学生が集会所を毎週訪れ、「いきいき百歳体操」を見学体験した。体操終了後は、毎回種類の異なるオリジナルプログラム活動を展開して、高齢者の健康増進に貢献した。

このように学生は地域社会と関わって主体的に学びを深めていった。そして車いすユーザーや高齢者の立場に理解を示し、共感力を育むだけでなく、問題解決能力や協働力も高めていった。今後も車いす街歩きや高齢者との交流イベントの経験を思い出し、地域共生社会の実現に向けて貢献してゆかれることを期待したい。

なお、最後に、今回も、職種間連携教育を呼びかけていただいた赤堀将孝先生には感謝を申し上げたい。地域課題解決に取り組む上で、この輪の広がりをこれからも大切にしたいと思う。

2024年7月

両校を代表して
谷 川 和 昭

WheeLog! 報告書 & 運動実践報告書

報告書の説明

◎報告書は大きく2種類あります。

一つは車椅子に乗り、赤穂市内をWeeLog!を起動して探索した、バリアフリーマップの作成に向けた報告書です。

もう一つは、宮前町集会所にて、いきいき百歳体操参加者の皆様の協力のもと、運動やレクリエーションを実践した結果の報告書です。

◎報告書内容についてご覧いただき、ご意見をいただけると幸いです。

◎この報告書についてのご不明な点は、38ページの各学校の担当者にお問い合わせください。

プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年5月21日
報告者：高田・久斗・町田／今井・坂本・木下（石原欠席）

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

いきいき100歳体操
9マス鬼ごっこ
ジェスチャー伝言ゲーム

○ 本日举行べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

14時：いきいき100歳体操

14時30分：9マス鬼ごっこ・ジェスチャー伝言ゲーム

（内容）

高齢者の方と一緒にいきいき100歳体操を体験しました。
9マス鬼ごっこでは、2チームに分かれてもらい、合計4回ゲームを行いました。ジェスチャー伝言ゲームでは、2チームに分かれてもらい合計6個のお題を当ててもらいました。



○ メモ・感想

感想

今回の授業を通して、初めて100歳体操を行い、普段使わない筋肉を使ったりしたので年齢的には若くてもしんどかったです。また、自分たちで考えたゲームでは、最初考えていたよりも高齢者の方が盛り上がり下さり、嬉しかったです。

プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年 6月4日
報告者：久斗・町田・高田・石原・木下・坂本・今井

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

達成

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

車椅子でも安全に通れる道を探しながら歩きました。



○ メモ・感想

感想

押す時にまっすぐ進まなかった。
乗ってる側は少しの凸凹でもすごく揺れた。
歩道の方が進みづらい。

○ 走行ログ



プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年 6月4日
報告者：久斗・町田・高田・石原・木下・坂本・今井

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日举行べき課題完了度

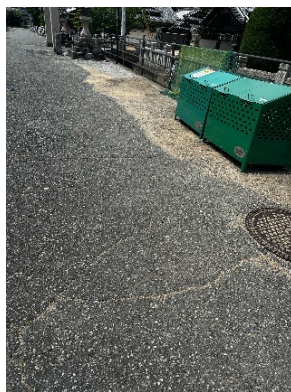
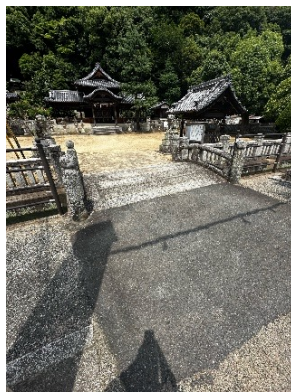
達成

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

車椅子で荒神社に行きました。



○ メモ・感想

感想

階段があったため、車椅子では参拝出来ませんでした。
また、帰る途中で角型マンホールがあったため、車椅子が
はまってしまいました。

○ 走行ログ



プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年 6月18日

報告者：久斗・町田・高田・石原・木下・坂本・今井

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheelLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

今日は、白十字赤穂店に行きました。



○ メモ・感想

お店が広く、スロープがあり車椅子利用者も利用しやすいお店でした。店員さんによると「車椅子利用者は付き添いの方と一緒に来るので、手伝いがいらないことが多い」と伺いました。

○ 走行ログ



プロジェクト進捗レポート

作成日:2024年6月11日

報告者: 4班 大西 川満 小寺 小西 鈴木 福井 藤井

2班 前田 井上 澤西 渡邊 上田 廣岡 藤本

○ プロジェクト名 (どちらかに○)

高齢者との~~レ~~クリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

- ・いきいき100歳体操
- ・頭を使う手遊び (後だし負けじゃんけん、ポーズをマネするなど) : はくほう会専門学生
- ・ボール送り、しりとり : 関西福祉大学生

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

取り組みのスケジュールと経験した内容, 取り組み風景 (写真添付) 1



全員で円になりレクリエーション



専門学生が前に出てレクチャーしている様子

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景
(写真添付) 2

大学生のレクリエーション



←ボール送りの説明の様子



高齢者の方と交流
しながら楽しみました→



残りの時間は皆で円になり、しりとりを楽しみました。

感想

世代を超えての交流は中々ないため、貴重な経験となった。
取り組み自体は、身近にあるようなものばかりでも、大学生、専門学生と高齢者の方の動きに多様な個性があった。特に、しりとりでは、自分達ではなかった発想や新たな知識を高齢者の方から得ることができたため、今回のレクリエーションでは、世代を超えた交流、地域との連携というものに改めて重要さを感じられる体験となった。

プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年5月21日
報告者：井上・澤西・前田・渡邊／上田・廣岡・藤本

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

はくほう会医療専門学校集合→駅まで移動→ルート走行→帰校

ルートを実際に走行してみると段差や砂利など実際に目で見ないとわからないバリアが多くあった。車椅子で実際に走行してみるとまっすぐ走ることの難しさがわかった。



○ メモ・感想

感想

平坦な道路かと思えば緩急が多くあったり車椅子でまっすぐ走行することが難しかった。

砂利、段差などのバリアが多くあった。

工事など想定外な道路状況などもあり、事前の下調べが大事だと感じた。

○ 走行ログ



プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年 6月4日
報告者：前田夢仁 藤本晃綺 廣岡蒼汰 澤西亮介
上田瑠莉 井上葉月樹 渡邊花奈

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

専門学校出発→赤穂城→赤穂パン

赤穂城散策：道路が多少荒れており、車椅子での走行は難しいバリアがいくつかあった(民俗資料館など)



○ メモ・感想

感想

車椅子で走行していると目の高さに街路樹の雑草が多くあり障壁となっていた。道路が舗装はされているが車椅子が快適に通れるほどの平坦さにはなっておらず快適に走行はできなかった。

○ 走行ログ



※うまくWheelLogが記録できておらず考えていた走行ルートとと違うルートを記録しています。

プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年 6月18日
報告者：前田 井上 澤西 渡邊 藤本
欠席：上田 廣岡

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheelLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度



やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）



入店時の段差に苦労した
また、扉の幅も狭く車椅子
一人で入店は厳しかった



車椅子視点での見え方
見えない上の部分に
もう一段商品の棚があり
手に取る事が難しい

○ メモ・感想

車が多く、歩道も狭かったため車椅子では走行しづらかった。
歩行者も少なくはなかったため更に走りづらさを感じた。
ナナパンの段差が車椅子では入りにくかった。

○ 走行ログ

投稿した走行ログ

兵庫県赤穂市新田 482

2024-06-18 14:10 介助式 1100m 20min

兵庫県赤穂市塩屋 327-1

2024-06-18 13:38 介助式 1557m 31min

タイムライン

マップ

+

プロフィール

メニュー

投稿した走行ログ

兵庫県赤穂市新田 482

2024-06-18 14:10 介助式 1100m 20min

兵庫県赤穂市塩屋 327-1

2024-06-18 13:38 介助式 1557m 31min

タイムライン

マップ

+

プロフィール

メニュー

プロジェクト進捗レポート

作成日：R6 年 5月21日
報告者：石崎、前田、大西、金谷、藤原、志水、松田

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

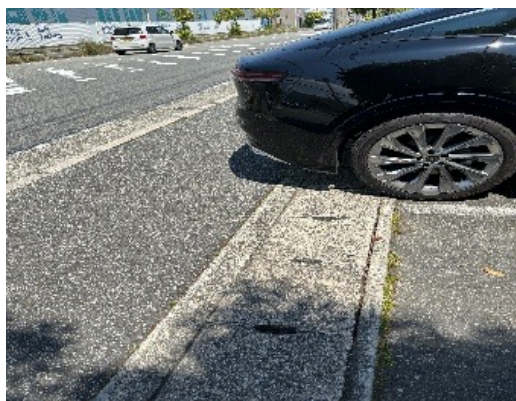
やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

※今回はPAONEまで時間的に行くことができなかった。

途中駐車場が狭くて車のはみでている。坂になっており車道からはみだしてしまうので危ないと感じた。



通れる道が狭いのと、横に畑があるため車椅子が通るのが精一杯→

○ メモ・感想

感想

車椅子だと困難な道が意外と多かった。
歩道にはみ出ている車があると通るスペースが狭く通行が困難。
日陰が少なく、熱中症の危険あり。道を譲ってくれる人が多かった。
傾斜が多く気を抜くと車道に飛び出す可能性あり。

○ 走行ログ



プロジェクト進捗レポート

作成日:2024年6月4日
報告者: 金谷、志水、藤原、松田 (欠席)前田、大西、石崎

○ プロジェクト名 (どちらかに○)

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

いきいき100歳体操
ジェスチャーゲーム、脳トレ

○ 本日行うべき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

14時～いきいき100歳体操

14時30分～ジェスチャーゲーム、脳トレ(指折り、じゃんけん、グーパー)

「内容」

高齢者の方と生き生き100歳体操をしました。

ジェスチャーゲームではたくさんの種類のお題を出し楽しく答えを出しあいました

脳トレはジェスチャーゲームが予定より早く終わったので急遽追加しました。

作業療法学科の授業で以前した指折り、じゃんけん、グーパーをしました。



○ メモ・感想

感想

いきいき100歳体操をして思っていたよりも難しく重りがついていたのでしんどかったです。これを続けると筋力トレーニングになり良い運動になると思いました。

ジェスチャーゲームと脳トレではゲームを通して高齢者の方とコミュニケーションをとる機会になり距離が縮まったと感じました。私たちが考えたレクリエーションを楽しんでもらえて私たち自身も楽しめたので良い経験になりました。

プロジェクト進捗レポート

作成日:2024年6月11日

報告者: 前田、大西、石崎、金谷、志水、藤原、(欠席)松田

○ プロジェクト名 (どちらかに○)

高齢者とのレクリエーション

Wheelog!



実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延



・ 専門学校の前
段差が少しあるため、
押す力が必要



・ 踏切の前
踏切の前に歩道がなくて危ない。
交通量が多いため、危険



・ 歩道
道がぼこぼこしており、
進みにくい



・ 踏切
車椅子の車輪と線路の幅が
同じで、はまって危険



・ 歩道
道がボコっとしていて、
左に倒れる恐れあり



・ 歩道
道が斜めになっていた為、
左側に移動してしまい、
その際に溝の蓋に車輪が
挟まる恐れあり

○ メモ・感想

感想

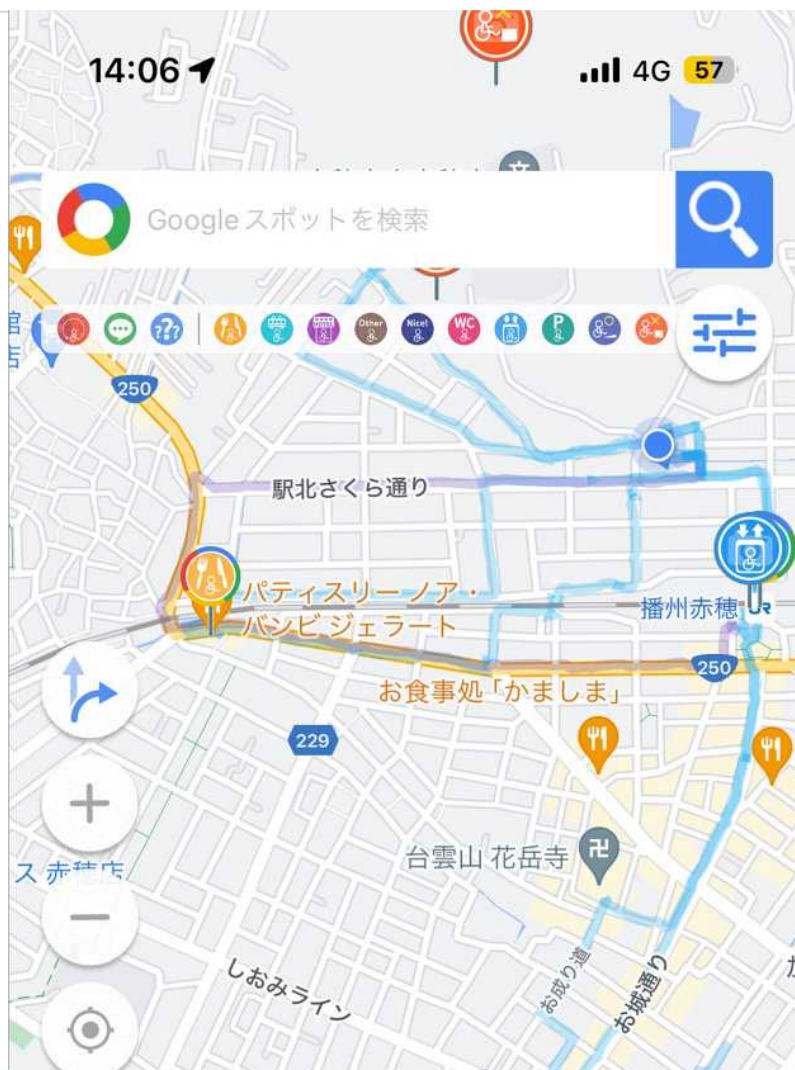
この短い距離でも、危険な道や段差、スUPPORTが多く、1人での移動は困難と感じた。

暑いと熱中症の危険があるので、水分を持参しておく必要があると思った。

踏切は、タイヤが挟まったり交通量が多かったりと、危険と隣合わせだと思った。

介助側の意見として、傾斜がある道は左右に傾きやすく、軌道に戻そうとすると、力がとても必要になった。

○ 走行ログ



活動の様子



※活動の様子が入らなかったなので、ここに貼りました。

プロジェクト進捗レポート

作成日:2024年6月18日

報告者: 前田、大西、石崎、金谷、志水、藤原、(欠席) 松田

○ プロジェクト名 (どちらかに○)

高齢者とのレクリエーション

WheelLog!



実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延



・ 歩道
舗装されていない為、
進む度に振動があった。



・ 踏切
急な坂があり、
転倒の恐れがある



・ 歩道
道が盛り上がっている為、
スムーズに前に進まない



・ イオンの歩道
急な坂道があり、
乗り出す恐れがある。



・ 歩道
道がボコッとしている
為、タイヤがつまる。



・ 店の入り口
15cm程の段差があり、
入れない

○ メモ・感想

険しい道が多く、進みづらかった。初めて目的地まで行き、パン屋さんに入り、買い物をしたが、店内が狭く、車椅子の横幅がギリギリで、1人で行くには困難だと思った。

エレベーターは狭いので、1人で方向転換をする事や、ボタンを押すのが難しく、1人で乗るのは不安があった。ガタガタ道や急な段差は、押す側も乗っている側も負担がかかる。

車椅子に乗っている人にしかわからない段差がある。

○ 走行ログ



活動の様子



※活動の様子が入らなかったなので、ここに貼りました。

プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年5月21日
報告者：福井 藤井 鈴木 大西 小西 小寺 川満

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

関西福祉大学→塩屋公園→中内方第2児童公園→関西福祉大学



○ メモ・感想

感想

実際に走行してみると段差や坂が予想よりも多く、介助者の負担が大きかった。肢体不自由者は歩行時より段差や点字ブロックが気になった。重心の問題で、曲がるときに遠回りになるため難しかった。また、車などが来た際すぐに避けるのが困難だった。道に迷ったので下調べが必要だと感じた。

○ 走行ログ

5/21(火) 天気：晴れ
 関西福祉大学→塩屋公園→中内第2公園→関西福祉大学



①関西福祉大学から正面の門にのところに段差あり。



②関西福祉大学より、左側に直進する。



③信号を渡り、右に直進すると喫茶ミツバチの近くのアパートに道路のへこみあり。



④喫茶ミツバチを左に見ながら直進して左側に曲がるとゆるい坂道がある。



⑤ ④より直進すると居村橋の近くに上り坂がある。



⑥塩屋公園付近のところに信号のない横断歩道あり



⑦塩屋公園を右側に曲がり、その後、右に曲がる。直進すると左側が車より見にくい



⑧中内第2公園に行く際に信号がない交差点がある。



プロジェクト進捗レポート

作成日：2024 年 6月4日
報告者：福井 藤井 鈴木 川満 小寺 小西 大西

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

はくほう会医療専門学校赤穂校→お城通り→赤穂城跡



○ メモ・感想

感想

赤穂城まで一本道だったのでカーブがありませんでしたが、その分段差や少しの坂が気になりました。

歩道も幅が広く車椅子を押していても人とすれ違うことができる広さだったので通りやすいなと実感しました。

車椅子を押している側は坂が多く平地を押すのに対して重たさを感じた。



6月4日(火) 天気：晴れ



プロジェクト進捗レポート

作成日：2024 年6月18日
報告者：福井 藤井 鈴木 川満 小寺 小西 大西

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheelLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

はくほう会医療専門学校赤穂校→KAMIYA製菓本舗



○ メモ・感想

歩道の斜面によって車椅子の操作がしにくかったです。
乗っているとき雨でタイヤがスリップして怖かったです。
ケーキ屋さんにはいりましたが、店員さんが車椅子が通りやすくなるように物を動かしてくださったり、おつりを前まで出てきて渡してくださったり、優しく接して頂きました。

○ 走行ログ

6月18日(火) 天気：晴れ



プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年 5月21日
報告者：田中 佑樹

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）



普段歩くのとは違って、車椅子に乗らないと分からないことが、たくさんありました。
少しの段差や勾配が押す側も乗っている側もしんどく感じました。地面との距離が近いので、振動が体に伝わったり、段差が怖く感じました。

○ メモ・感想

感想

歩いた場所には段差や傾斜、細い道などがありました。
また、自転車の通行も多くありました。道が細く、点字ブロックの上を通行するしかないので、ガタガタと揺れることが多かった。

○ 走行ログ



プロジェクト進捗レポート

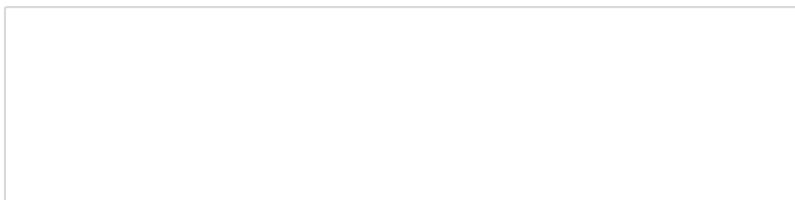
作成日：2024年 6月4日
報告者：田中 佑樹

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要



○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容，取り組み風景（写真添付）



道路の感想
ローソン近くの高架
下に整備されていない
道があり、狭かった。
赤穂中央病院前の歩道
も少し狭かった。

○ メモ・感想

感想

今回は走行するだけではなく、入り口がスロープになっている、地域のお店に入らせてもらった。

店内は机の高さが車椅子に座った状態でちょうどよかったが、狭くて方向転換が難しかった。

地域の人に話を聞いてみることも重要だと感じた。

○ 走行ログ



プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年 6月11日
報告者：田中 佑樹

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日举行べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）



<道路の感想>

前回と少し違う道を、逆回りで走行しました。
前回と違う部分だと、踏切を通りました。
レールの関係上、どうしても車椅子の人が通り
やすくすることは難しいのかなと感じました。

○ メモ・感想

感想

今回は、塩屋交番と、かみや製菓本舗にお邪魔させていただきました。
交番の方にお話を少し伺い、交番前の段差の動画を撮影させていただきました。
段差があったことを報告してくださるそうで、名前を聞かれましたので、関福と
専門学校の活動であることをお伝えしました。かみや製菓本舗さんは、店の前の
スロープや、店内の様子を撮影させていただきました。

○ 走行ログ



プロジェクト進捗レポート

作成日：2024年 6月18日
報告者：田中佑樹

○ プロジェクト名（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

スリーヒントクイズと
エイトカウントタッチを行った。

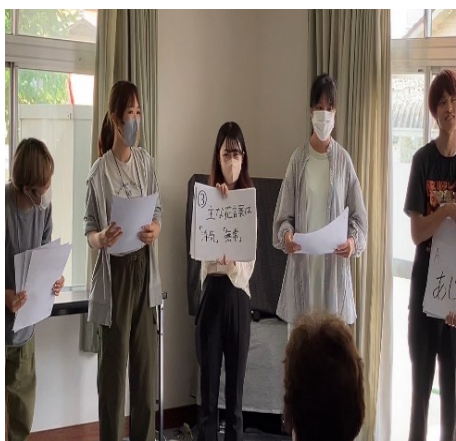
○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）



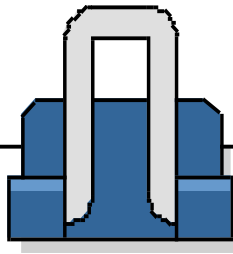
<いっきいき100歳体操の確認>

いっきいき100歳体操は、自分たちが
思っていたよりも、大変だった。実際に
やってみて、知ることが多くて、おもしろ
かった。

○ メモ・感想

感想

レクリエーションでは、スリーヒントクイズを行った。想定していたよりも、クイズが早く終わってしまい、余った時間で、谷川先生に案を出していただいた、エイトカウントタッチを行った。時間が余ることも想定しておかなければと思った。スリーヒントクイズも、エイトカウントタッチも楽しんでもらって、充実した活動になった。



あとかき

学生が地域在住高齢者と関わることは良い影響があると先行研究でも述べられてきた。今年度は学生の学びに！と考え、いきいき百歳体操グループに協力を依頼すると快諾をいただいた。実践を通し、いきいき百歳体操参加の皆様にも有意義であるとのお言葉をいただき、ご協力いただいた分はなんとかお返しできたのではないかなと思う。WheeLog!についても暑い日もあったが、体験を通してさまざまな学びがあったのではないかな。多くの経験が詰まった報告書をぜひご覧いただき、ご意見・ご感想をいただければ幸いである。

赤 堀 将 孝

レクリエーションの際、シンプルなしりとりや手遊びでも真剣に楽しそうにされている高齢者の方々を見て、健康のための運動をすると共に、人との交流が心の健康につながっていると感じた。帰る時、若い子と活動して元気をもらえたと言って頂く事ができ、交流を通して元気になって貰えたことがこの活動が有意義であったと感じられた。

前 田 夢 仁

今回2つの活動に取り組んだ。高齢者との交流では、高齢者の方々と共にいきいき百歳体操を行い、学生間で考えたレクリエーションを実施することで作業療法士としての役割を改めて再確認できた。車椅子街歩きでは、実際に車椅子に乗り走行することで、車椅子利用者の心理を体感し、バリアフリーの重要性を理解するいい機会となった。今回収集したバリアフリー情報が、車椅子利用者にとって安心して外出するきっかけに繋がるよう共有していきたい。

坂 本 美 怜

2024年7月

作成・編集者一覧（2024年度）

関西福祉大学社会福祉学部
谷川ゼミ2回生

朝石	田崎	乙暖	爾汰
井上	西野	葉咲	月樹
大大	満寺	静明	月香
奥川	西田	唯詩	樺人
小小	中斗	雄亮	恩貴
澤高	田田	千佑	佑愛
田久	田田	胡和	樹桃
前前	田田	夢明	輝仁
町水	田邊	佳音	音く
渡		しず	奈
		花	

社会福祉学部教授
社会福祉士 谷川和昭

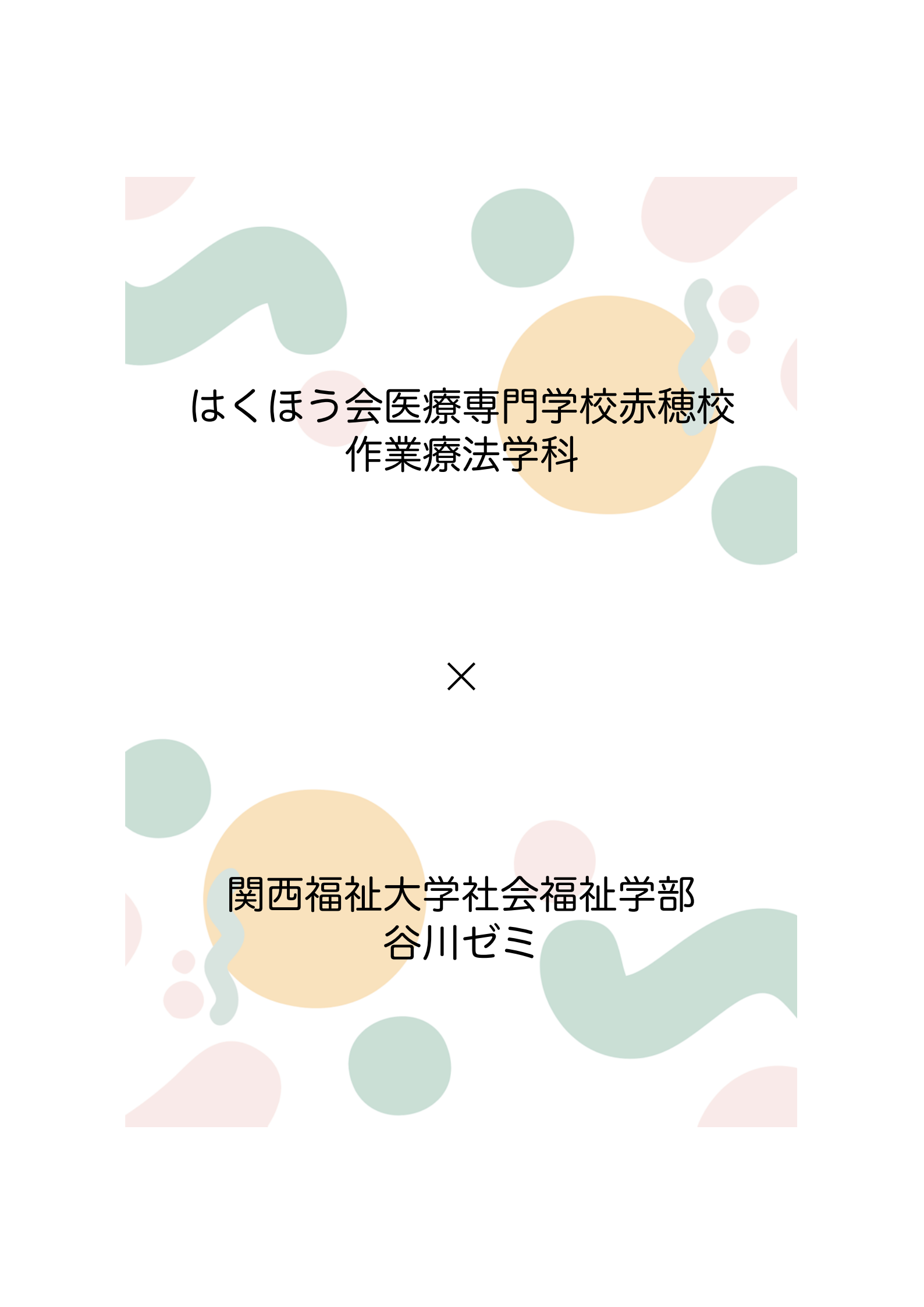
はくほう会医療専門学校赤穂校
作業療法学科19期生

石今	原井	雅愛	浩花
上金	田谷	瑠美	莉憂
川木	村下	裕紗	亮可
坂志	本水	美壮	怜駿
鈴苗	木村	香蒼	歩奈
廣藤	岡井	彩晃	太乃
藤藤	本原	志	綺帆
松森	田井	汐都	桜空
福		亮	太

作業療法学科専任教員
作業療法士 赤堀将孝

協 力

赤穂市宮前町いきいき百歳体操
いきいき宮前の皆様

The background features a collection of soft, pastel-colored abstract shapes. There are several light green circles and wavy, organic shapes, as well as some light pink circles and shapes. A large, prominent light orange circle is positioned in the upper right quadrant, partially behind the first text block. The overall aesthetic is clean, modern, and gentle.

はくほう会医療専門学校赤穂校
作業療法学科

×

関西福祉大学社会福祉学部
谷川ゼミ